

第2回 訪問カレッジ「学びの実り アート&ミュージックミュージアム」 ～医療的ケアの必要な重度障害者の学びの成果を発表する文化祭～

ご挨拶

「笑顔!」「笑顔!」「笑顔!」、「訪問カレッジ」で学ぶ学生は、学ぶ喜びを「笑顔の花束」にして、周りの人たちに届け、多くの人に感動もたらしています。その笑顔に応えるために、制度にはない訪問型の「カレッジ」等の名称を冠した学びの機会と場を創り、10有余年になります。その取り組みは、かけがえのない人生のかけがえのない「時」を、学びたいことを学ぶ「時」とすることがモットーです。約10年間の活動を通して、どんなに障害が重くても、学びを希求し、成長・発達し続けることを証明しています。

私たちのスローガンは、「生きることは学ぶこと。学ぶことは生きる喜び。いつでも、どこでも、いくつになっても、生命と夢を育む生涯学習を、そしてその人らしい豊かで輝く人生を!」です。生涯学習の場の拡充のために、一日も早い法制度の確立を切望しています。

重度障害者・生涯学習ネットワーク

代表 飯野順子 (NPO 法人地域ケアさぼーと研究所理事長)

- 1 期日 令和5年11月3日(金・祝)～4日(土)
- 2 会場 かながわ労働プラザ(住所 〒231-0026 神奈川県横浜市中区寿町1丁目4)
JR 京浜東北・根岸線「石川町駅」中華街口(北口)徒歩3分
- 3 主催 重度障害者・生涯学習ネットワーク ※文部科学省委託事業
- 4 後援(申請中) 神奈川県、神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、相模原市、神奈川県社会福祉協議会
- 5 対象 どなたでも参加できます

※11月4日(土)のフォーラムは、事前申込をお願いします。「11 申し込み方法」参照

- 6 参加費 無料

7 目的

- (1) 国の障害者の生涯学習に関する施策の理解・啓発を推進する。
- (2) 学校卒業後の学びの機会と場の実際について周知し、その意義について理解を広める。
- (3) 学校卒業後の訪問型生涯学習の制度創設に向けた発信を行う。

※本事業は文部科学省「令和5年度 学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」における「『重度医療的ケア者対象の訪問型生涯学習支援』に向けた実践研究」の一環です。

8 開催日程と会場

受付：1階ギャラリーにて受付を行い、各会場にご入場ください。 ※4階 会議室 9 スタッフルーム

日付	階	会場	午前	午後	
11月3日 (金・祝)	1	ギャラリー	<準備>	重度障害者・生涯学習ネットワーク 展示(ポスター、学生作品)	
	4	会議室5	<準備>	学び・ア クティビ	①アートの部屋
		会議室6	<準備>		②朗読の部屋
		会議室7	<準備>	ティ体験	③大学生の部屋
		会議室11	<準備>	支援機器・教材体験/相談室	
	和室	休憩室			
11月4日 (土)	1	ギャラリー	重度障害者・生涯学習ネットワーク展示(ポスター、学生作品)		
	4	会議室 5・6・7	フォーラム第1部	フォーラム第2部	
		会議室11	支援機器・教材体験/相談室		
	和室	休憩室			

9 内容

(1) 受付・フотスポット(1階 ギャラリー)

1階ギャラリーにて受付を行い、各会場にご入場ください。フотスポットを設けますので、来場の記念に写真をお撮り下さい。

(2) 重度障害者・生涯学習ネットワーク展示

(1階 ギャラリー)

訪問型生涯学習支援等に取り組む会員団体の紹介と学生の学びをポスターと作品等で紹介します。

(3) 支援機器・教材体験/相談室(4階 会議室11)

学生が学びの中で使用している支援機器、教材や玩具等を会場で体験できます。各種スイッチ、おもちゃ、意思伝達装置等の相談も受け付けます。

(出展: あっきーの教材工房、スマイリングホスピタルジャパン学びサポート、ST@、おおきなき)

(4) 学び・アクティビティ体験(4階 会議室 5.6.7: 11月3日)

※YouTube ライブ配信

①アートの部屋(会議室5) 13:00~16:00 *オリジナルアートを作ってみましょう。先着 30 名
講師: 白瀬綾乃 氏(バリアフリー造形教室みんなのアトリエ・臨床美術士)

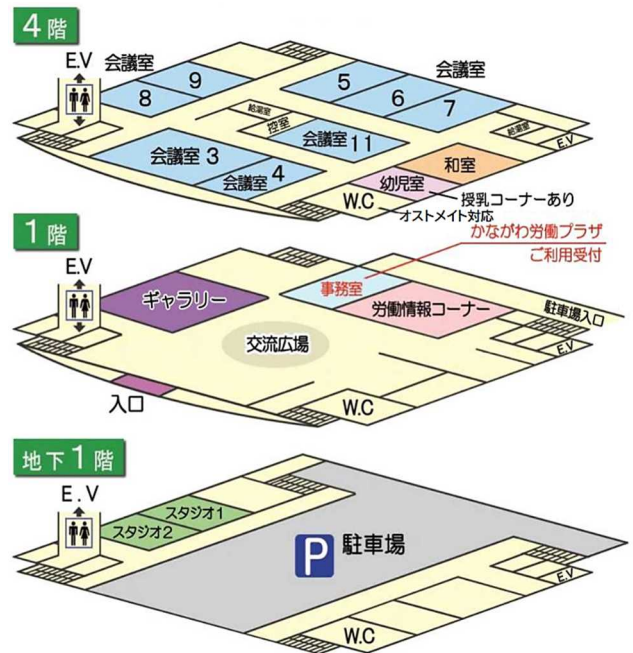
②朗読の部屋(会議室6) ①13:00~13:45 ②14:00~14:30 ③15:00~15:50

*小説、童話、朗読劇等、物語の中に誘います。

講師: NPO 法人日本朗読文化協会 朗読ボランティアグループ<かもめ>

③大学生の部屋(会議室7) 13:00~16:00 *大学生企画の催し物。内容は楽しみにです。

協力大学: 田園調布学園大学、明治学院大学



(5) 生涯学習を推進するフォーラム(4階 会議室 5.6.7:11月4日) ※YouTube ライブ配信

私たちネットワークでは、「いつでも、どこでも、だれにでも、学ぶ喜びを!」を合言葉に、医療的ケアの必要な方々の学校卒業後の学びを支えてきました。学ぶ喜びが、可能性の芽を育て、生命を強めています。その笑顔やまなざしが、人を動かしています。学び続けたいという願いを叶える機会と場を「ひろめる・深める」ことが私たちの使命です。想いをつなげ、形にしていくために「第4回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム」を開催します。会場参加 30名ですので、事前にお申し込み下さい。

<第1部>学生の学びの発表とレクリエーション 午前 10:00~12:00

司会 片山由美(神奈川県教育委員会特別支援教育課・専門員)

①オープニングビデオ:ネットワーク会員団体の学生の学びの様子のダイジェスト

②挨拶 飯野順子(重度障害者・生涯学習ネットワーク代表)

鈴木規子(文部科学省 総合教育政策局 障害者学習支援推進室長)

③来賓紹介

④学生紹介①オンライン西から東へ(リレートーク):各地で学ぶ学生がオンラインで自己紹介

学生紹介②会場から

:会場に来られた学生の紹介

⑤レクリエーション活動:会場に集うスクーリングです。普段、家庭や病院・施設で学ぶ訪問カレッジ学生と一緒に活動を楽しみましょう。

1) 立体切り紙パフォーマンス 11:00~11:20

大藪一樹氏(立体切り紙アーティスト・神奈川県立麻生支援学校卒業生)

高1の時に美術館で立体の切り紙アートと出会い、自分でもできるかもしれないと、我流で製作を始めた。下書きをせず、一枚の紙で表現する技法は、独自のもの。

2) マジックショー 11:30~12:00

TAKKi氏 オーシャン氏(マジシャン)

マジックコンテストで優勝経験があり、世界で活躍する TAKKi氏による不思議なマジックの世界をお楽しみください。
*協力 一般社団法人ピッカ

<第2部>講演とシンポジウム

午後 13:00~15:30

テーマ「SDGs と障害者基本計画に基づき、訪問型生涯学習の制度創設を目指して」

国連総会採択のSDGs(持続可能な開発目標)に「すべての人々へ包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」が掲げられています。令和5年3月発表の障害者基本計画(令和5年度~令和9年度)には、「障害者が生涯にわたり教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しむことができるよう、訪問支援を含む多様な学習活動を行う学びの場やその機会を提供・充実する」とされています。障害のある方の生涯学習が、国際的な目標、国内の計画に入りました。この実現のためには、どのような課題があり、どのようなプロセスで進めるべきなのか討議したいと思います。

司会 新井 雅明(田園調布学園大学・教授)

※以下敬称略

①基調講演 「『生涯学習社会の実現』に向けた文部科学省の取組」


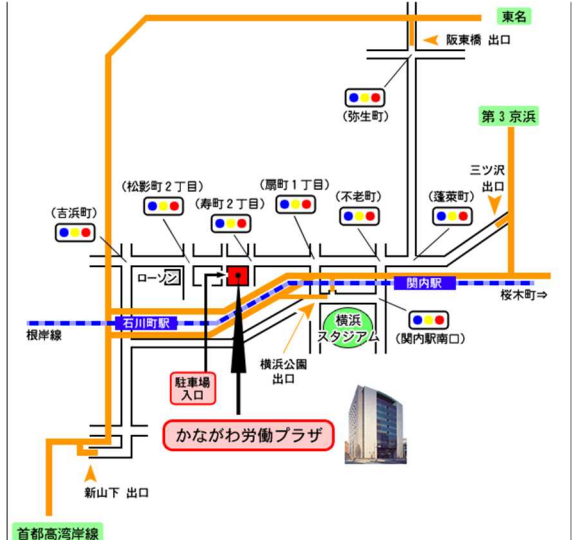
(13:00~13:30)

鈴木規子(文部科学省 総合教育政策局 障害者学習支援推進室長)

②シンポジウム 「重度障がい者とともに切り開く『生涯学習社会』の未来」 (13:40~15:20)

- ・安部井聖子(東京都重症心身障害児(者)を守る会会長、内閣府障害者政策委員会委員)
- ・道躰正成(神奈川県福祉子どもみらい局参事監)
- ・津田英二(神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授)
- ・小林芳枝(訪問カレッジ Enjoy かながわ保護者)
- ・コーディネータ 飯野順子(NPO 法人地域ケアさぼーと研究所・理事長)

10 会場アクセス かながわ労働プラザ(神奈川県横浜市中区寿町1丁目4)

電車・駅から徒歩の場合	お車の場合
<p>JR 京浜東北・根岸線「石川町駅」中華街口(北口)徒歩 3 分 JR 京浜東北・根岸線「関内駅」南口から徒歩 8 分 横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町駅」出口 2 徒歩 12 分 横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」出口 1 徒歩 12 分</p>	<p>駐車場料金:100 円(20 分)/5 時間以上一律 1500 円 PM10:00~翌 AM8:00 出庫不可/一泊 1500 円 障害のある方は、1階かながわ労働プラザ受付に申し出ていただく駐車料金は免除になります。</p>
	

11 申し込み方法

11月4日の「第4回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム」に会場参加を希望される場合以外、事前申込は不要です。右のQRコードから参加申し込みフォームにアクセスしていただき、お申し込みください。

なお、YouTube ライブ配信をいたしますので、当日、以右のQRコードからライブ配信にアクセス下さい。

<p>フォーラム 会場参加申込</p>	<p>YouTube ライブ配信</p>
	

12 お問い合わせ

(1) 企画全般

成田裕子(特定非営利活動法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会 理事長)

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町 3-17-2 神奈川県社会福祉センター5F

電話 045-311-8742 FAX045-324-8985 E-mail: jimukyoku@kenshikyoku.jp

(2) オンライン参加関係

下川和洋(特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所 理事)

E-mail: kazu.shimokawa@gmail.com